

2022年10月17日

10月17日（月）渋谷駅アベニュー口改札に初登場！

## モバイルバッテリーシェアリングサービス 券売機型「ChargeSPOT」を鉄道会社初導入！！

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村 智史、以下「京王電鉄」）、株式会社 INFORICH（本社：東京都渋谷区、代表取締役会長：秋山 広宣、以下「INFORICH」）は、鉄道会社では初導入となるモバイルバッテリーシェアリングサービス券売機型「ChargeSPOT」34台を京王線・京王井の頭線の32駅に順次設置します。

券売機型「ChargeSPOT」は、大きさによる設置スペースの制限があるスタンド型「ChargeSPOT」よりも小型化し、券売機の空きスペースの有効活用を図りました。

モバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」は、外出時にスマートフォン等の充電が不足した際に、専用アプリから近くのバッテリースタンドを探して手軽にバッテリーを借りられ、別のバッテリースタンドに返却ができるサービスで、震度6以上の地震が起きた場合、バッテリーを48時間無料で貸出しし、震度7以上の地震が起きた場合はバッテリーを無料開放いたします。

京王電鉄では2022年度末までに、券売機型を含む「ChargeSPOT」を全69駅に順次設置いたします。

詳細は下記のとおりです。



◀④券売機型「ChargeSPOT」（イメージ）▶

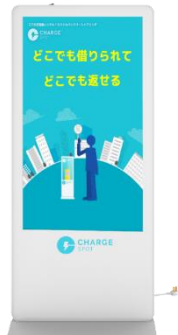
## 1. 券売機型「ChargeSPOT」について

### (1) 仕様

券売機スペース埋め込み型 <高さ748ミリ×横幅492ミリ>

### (2) 特長

京王電鉄にて設置している最大のスタンド型「ChargeSPOT」<高さ1,490ミリ・幅633ミリ>よりも高さ742ミリ・横幅141ミリ小型化し券売機スペースに設置



《スタンド型「ChargeSPOT」(イメージ)》

小型化



《券売機型「ChargeSPOT」(イメージ)》

### (3) 設置駅(32駅)

初台、幡ヶ谷、笹塚、八幡山、つつじヶ丘、調布、多磨霊園、東府中、聖蹟桜ヶ丘、高幡不動、京王八王子、京王片倉、山田、めじろ台、狭間、高尾、稲城、若葉台、南大沢、多摩境、渋谷、神泉、下北沢、新代田、東松原、永福町、西永福、浜田山、富士見ヶ丘、久我山、井の頭公園、吉祥寺

## 2. お客様のお問い合わせ先

京王お客さまセンター

TEL.042-357-6161 (平日9:00~18:00)

ChargeSPOT サポートセンター

TEL.03-4500-9213 (24時間365日対応)

以上

### 【参考1】モバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」全69駅設置について

(1) 設置駅 京王線・京王井の頭線全69駅に順次設置

(2) 設置完了時期 2022年度末

### 【参考2】モバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」について

ChargeSPOTは「どこでも借りられて、どこでも返せる」をコンセプトに2018年4月からサービスを開始し、全国の駅、空港、商業施設や飲食店、コンビニエンスストア、公共施設などを中心に設置場所を拡大し、現在では全国に約35,000箇所以上(そのうち都内が10,000箇所)にバッテリースタンドが設置されています。専用アプリから近くのバッテリースタンドを探してバッテリーを借り、別のスタンドに返却することができます。

※バッテリーは全国のどの「ChargeSPOT」でも貸出・返却可能です。

※「ChargeSPOT」1台につき、バッテリーは最大20個収容できます